






























様へ

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	
経過	入院日(手術前日)	当日(術前)	当日(術後)	
検査				
食事	夕食後は絶食になります 21時まで水分とってもかまいません OS-1は(:)まで	許可が出るまで 飲食できません 	 手術後4時間後に うがいをしてください 問題なければ水分を とってください	お粥食がでます
	朝食は 自宅で  	/		五分粥食   
処置・観察	 体温・脈拍・血圧・ 酸素飽和度を 測ります 耳鼻科処置室(B3)で 診察を行います リストバンドを装着します (退院日まで装着します)  手術部位のマーキング をします →	 	 手術後しばらく 頻りに測ります 手術室よりストレッチャーで 病室に戻ります 手術後約6時間 酸素吸入をしています 創のところにチューブが 入っています	 体温・脈拍を測ります (朝・昼・夜)
	点滴・内服	 持参薬、お薬手帳を看護 士にお渡しください	 OS-1 ない場合は 午前中に点滴します	 引き続き点滴があります
行動	 制限ありません シャワー・洗髪をしてください  	朝の洗面時に丁寧に 歯磨きし、髪の毛の方は まとめてください  手術着に着替えます	 ベッドで安静にして ください  尿管が入っています	 尿管をとったあと トイレ歩行できます  看護師が体を拭き 手術着から寝巻きに 着替えます
説明	 医師より説明 ・入院後の治療計画と 手術について ・麻酔について  看護師より説明 ・入院生活について ・手術前後の処置と 経過について		 医師より説明 (家族の方に) ・手術の内容について  看護師より説明 ・首の安静について	 医師より説明(本人に) ・手術の結果について

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日	月 日							
経過	2 日目		3 日目		4 日目		術後 5 日目午前中退院				
検査											
食事			朝より手術前の食事となります				朝食後、退院となります				
	全粥食 	全粥食 	全粥食 								
処置・観察	 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				 朝のみ測ります		 朝のみ測ります				
	 耳鼻科処置室 (B 3) で診察を行います		 術後 3 日目頃に創の部分のチューブを抜きます				 次回外来受診日に創の状態を見て外来で抜糸をします 退院時にリストバンドを外します				
点滴・内服	 抗生物質の点滴を行います (6 時、14 時、22 時)		 抗生物質の点滴を行います (6 時、14 時、22 時)		 抗生物質の点滴を行います (6 時、14 時)		 抗生物質と健胃薬の内服薬を開始します				
行動	 病院内を歩けます		 病院内を歩けます		 病院内を歩けます		 退院となります				
	 看護師が洗髪します		 下半身のみシャワー浴が許可されます		 シャワーができます						
説明							 医師より説明 ・退院後の治療予定について  看護師より説明 ・退院後の療養について  薬剤師より説明 ・内服薬について				

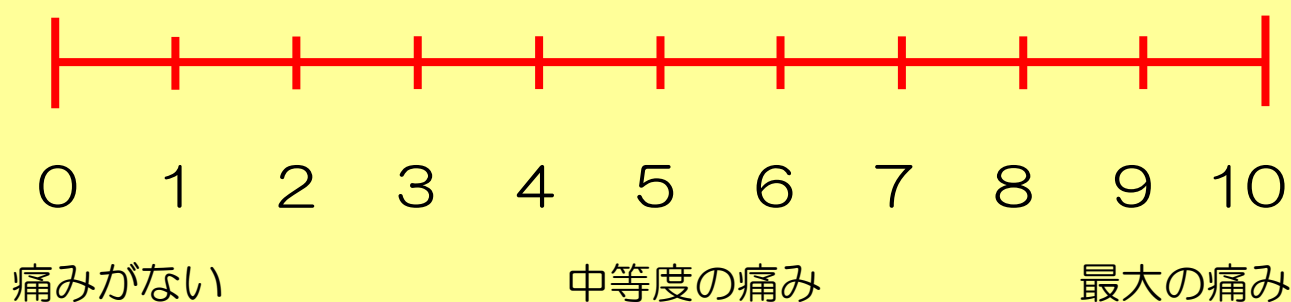
手術後の傷の痛みを教えてください

講習を受けた麻酔科医・看護師・薬剤師・臨床工学士で構成された術後疼痛管理チーム（APS）チームが、患者さんの傷の痛みに対して、手術前から計画を立て、傷の痛みが軽減するよう取り組んでまいります。

実際の傷の痛みに対して、NRS(Numerical Rating Scale)：痛みの評価スケールを使用します。0 から 10 までの 11 段階です。

👉 **手術後、どの程度の痛みかを数値で教えてください**

10 を最大の痛みとした場合
今の痛みはどのあたりですか



APS チームがサポートします。

よろしくお願いいたします。

